

鹿角広域消防本部管内
災害状況
平成11年3月1日現在
火災件数3件
建物2件
車両火災 0件
木野 0件
その他 1件
死者68者224件
(内高速道路1件)
搬送人員228名

第5号 平成11年 4月発行 (年3回発行) 編集: 鹿角広域行政組合消防本部 秋田県消防協会 鹿角支部

(全国統一標語)

### 気をつけて はじめはすべて 小さな火



(写真: 平成11年2月26日 消防職員による独居老人宅除雪ボランティア)

# 哥の火災多處運動

4月4日(日)~4月10日(土) 『みんなで守ろう!郷土の財産』



# 高規格救急車特集

### 最先端救急医療の開始

●ゆとりの室内空間 機能的に充実した室内レイアウト





急速な高齢化社会の進展に対応する ために救急医療の充実と救急業務の高 度化が進められてきています。

当消防本部でも今年1月に高規格救 急車が納車され各種訓練を積み重ね、 4月1日から本格的な運用が開始され

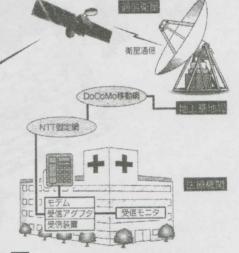
☆高規格救急車に搭載されている 主な機材についての紹介

1)衛星携帯電話を利用した救急伝送システム

どこからでも通話や 心電図伝送が可能

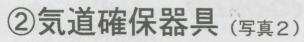


衛星通信を用いたシステム



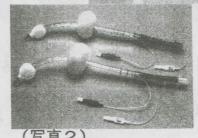
- 2) 救急救命士が医師の指示のもとに行える処置 (特定3行為)
  - ①半自動式除細動器 (写真1)

心臓が停止しそうな患者に現場で電 気ショックをかけて正常な状態に戻す 器具です。



呼吸が停止した患者に右図のよ うに肺までの空気の通り道を確保し、酸素を送り込む器具です。







(写真2)

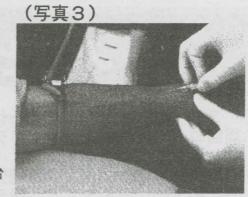
### ③静脈路の確保 (写真3)

呼吸も脈も停止している患者に病院での 救命処置がスムーズに行えるよう点滴をし ます。

※現在は、救急救命士3名での運用となります。

救急車の台数

本 署 2台(内1台は高規格救急車) 十和田分署 1台 小坂分署 2台



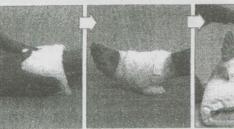
## 715

#### 2 弾性包帯をする 3 冷やす

綿、布やスポンジなど 弾性包帯で押さえるよ 氷のうを当てて、患部 患部を高くすると、痛

#### 4高くして安静

みが和らぐ。





#### ねんざの症状

関節部に激しい痛みがある。 この痛みはくじいたときと 同じ方向に曲げると強くな り、逆方向の動きでは軽く なるのが特徴。関節周囲が 腫れ、内出血の程度に応じ 紫色に変色する。

### §平成10年の火災統計から§

火災件数は、24件で前年と比較し7件の増加となっています。 特に林野火災が5件増加となっています。

タバコの投げ捨てやポイ捨て、火遊びはしないようにして下さい。



## ノーズン 回覧を 遭難注意

毎年、山菜採りの遭難事故が発生しています。慣れた山でも 山の恐ろしさを知り、無理をせず、十分注意して山菜採りを楽 しみましょう。

#### 入山前のチェックポイント

○一人での入山は、絶対やめましょう。

○山に入る前に自分の位置を確認し、山に入ったら 目標物を中心に行動しましょう。

○入山前に仲間同士で集合場所や時間を決めてか ら行動しましょう。

○家族に行き先、日程、同行者などを知らせておき ましょう。



### お知らせ

#### ◎春の火災予防運動の主な行事

○4/4早朝 消防団による駆け付け訓練: 花輪地区・十和田地区・尾去沢地区・小坂町地区 ○市・町内各地で防火パレードが実施されます。

※火災予防運動期間中、各地域のサイレン及び警鐘が朝夕の7時に鳴ります。

## みごと 全国大会 9位入賞!

3月13日(土)東京都千代田区の皇居内濠 周回コースで全国から120チームが出場し行 われました。

当消防本部は、県大会連続優勝の実績をもってこの大会に臨みました。選手は、雪国というハンディの中、昨年の15位以上を上回る成績を目指し、体力錬成を積み重ねた結果、9位入賞、東北地区では1位の成績でした。メンバーは以下のとおりです。

監督工藤清一 マネージャー 小笠原博樹 第1走 兎澤俊幸 第2走 田鎖和幸 第3走 舘花哲也 第4走 折戸 一 第5走 高畑政弘 補欠鎌田美徳 補欠石坂 聡



### 地域の安全を守る消防団 <団員募集>

消防団は"自分たちの地域は自分たちで守る"という地域連帯の精神を基に、 現在1,019名の団員が地域防災のために日々励んでおり、火災時の消火活動 だけでなく地域防災の中核として活躍しております。

しかし消防団員はサラリーマン化が進んでおり、鹿角管内でも年々団員数が減少しております。災害時には地域に密着した団員の力が求められています。 みなさんの手で郷土愛に燃える消防団を作りあげましょう。

#### 鹿角市·小坂町消防団組織図・機械保有台数 (平成11年3月1日現在)

			ポンプ自動車	小型動力ポンプ	(小型動力付積載車)
鹿角市消防団一		団 43人 団 51人 団 52人	2	5 4 6	(2) (3) (4)
団 長 菅原 徳弥 副団長 伊藤 勇 赤坂 嘉信		分园 27人人人人 分园 45人人	1 2	4 4 5 5 5 7	(4) (1) (2) (3) (1) (3)
遠藤 嗣昕阿部文一郎団員数 825人	<b>尾去沢地区</b> - <b>尾去沢地区</b> - 第1分第2分第1分分第3分第3分第3分第4分	因 3 8 人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	1 1 1 2	3 4 6 6 4 6 6 8 0	(1) (2) (2) (2) (1) (31)
小坂町消防団 一団 長 多田 勝一 団員数 194名	第 1 分 第 2 分 第 3 分 第 4 分 第 5 分	·団 39人 ·団 21人 ·団 43人	1 1 1 1	5 3 3 5 1 6	(2)

#### 消防に関するお問い合わせ

消防本部·消防署 電話23-5601 FAX23-5605 + 和 田 分 署 電話35-2006 FAX35-2007 小 坂 分 署 電話29-2119 FAX29-3731 八幡平 分駐所 電話34-2229